

# 2021年3月期第2四半期 決算説明会

2020年11月18日

株式会社アトム

(証券コード 7412)

---

# 経営成績サマリー



新型コロナウイルス拡大による営業自粛・時間短縮の影響を主要因とし、前年同期比▲10,892百万円（▲42.2%）の売上高減少。当期利益▲984百万円と厳しい結果だが、コスト最適化施策の推進により、前年同期比▲438百万円の当期利益減少にとどめた

## 連結実績の前年比

（アトム連結/単位:百万円）

	2020年3月期 第2四半期累計実績	2021年3月期 第2四半期累計実績	増減
売上高	25,819	14,927	▲10,892
営業利益	425	▲1,321	▲1,746
経常利益	459	▲1,246	▲1,705
当期利益	▲546	▲984	▲438
営業CF	1,719	▲932	▲2,651
投資CF	▲470	91	+561
財務CF	▲123	2,376	+2,499
第2四半期末残高	5,970	7,177	+1,207

# 経営成績サマリー（第1四半期）

2020年4月7日～2020年5月25日の、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言期間の営業自粛、時間短縮の影響により、売上高、営業利益、経常利益、当期利益は、前年同期比大幅なマイナスに落ち込む

## 連結実績の前年比

（アトム連結/単位:百万円）

	2020年3月期 第1四半期実績	2021年3月期 第1四半期実績	増減
売上高	12,544	6,072	▲6,472
営業利益	▲380	▲1,593	▲1,213
経常利益	▲354	▲1,524	▲1,170
当期利益	▲630	▲1,113	▲483
営業CF	644	▲1,724	▲2,368
投資CF	▲297	52	+349
財務CF	421	1,296	+875
第2四半期末残高	5,613	5,267	▲346

# 経営成績サマリー（第2四半期）



新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言解除後の経済活動の再開、特別定額給付金支給等により、第1四半期末から売上高回復。売上増、及びコスト最適化施策を推進した結果、営業利益、経常利益、当期利益は黒字に転換

## 連結実績の前年比

（アトム連結/単位:百万円）

	2020年3月期 第2四半期実績	2021年3月期 第2四半期実績	増減
売上高	13,275	8,855	▲4,420
営業利益	806	272	▲534
経常利益	813	278	▲535
当期利益	83	129	+46
営業CF	1,075	792	▲283
投資CF	▲173	39	+212
財務CF	▲544	1,080	+1,624
第2四半期末残高	5,970	7,177	+1,207

# 貸借対照表の状況

有利子負債は、前決算期末に対し3,128百万円増加の7,101百万円となったが、9月末時点の現預金残高は7,177百万円となり、実質無借金状態を継続

## 貸借対照表 2020年3月末

現預金, 5,642	<b>有利子負債 3,973</b>	D/Eレシオ 0.31
他資産, 20,664	他負債, 9,576	
		純資産, 12,756

## 貸借対照表 2020年9月末

(アトム連結/単位:百万円)

現預金, 7,177	<b>有利子負債 7,101</b>	D/Eレシオ 0.63
他資産, 20,012	他負債, 8,740	
		純資産, 11,348

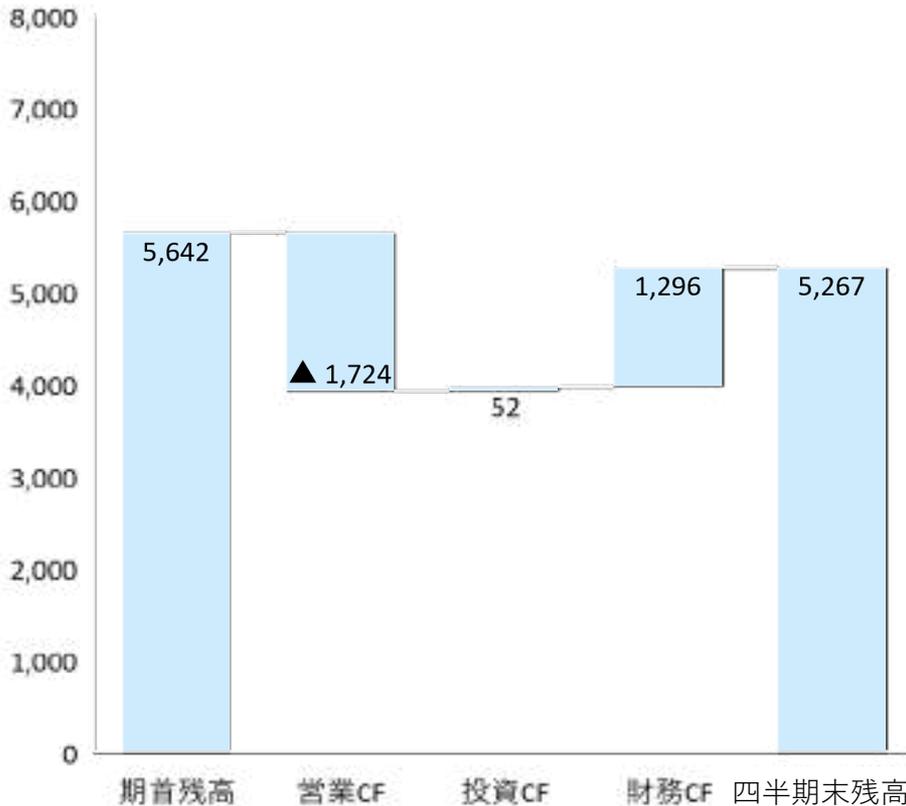
# キャッシュ・フローの状況

第1四半期においては、大幅な売上減少による利益減から、営業キャッシュ・フローは赤字となったが、

第2四半期は、売上増、及びコスト最適化施策の推進により、キャッシュ創出力を回復

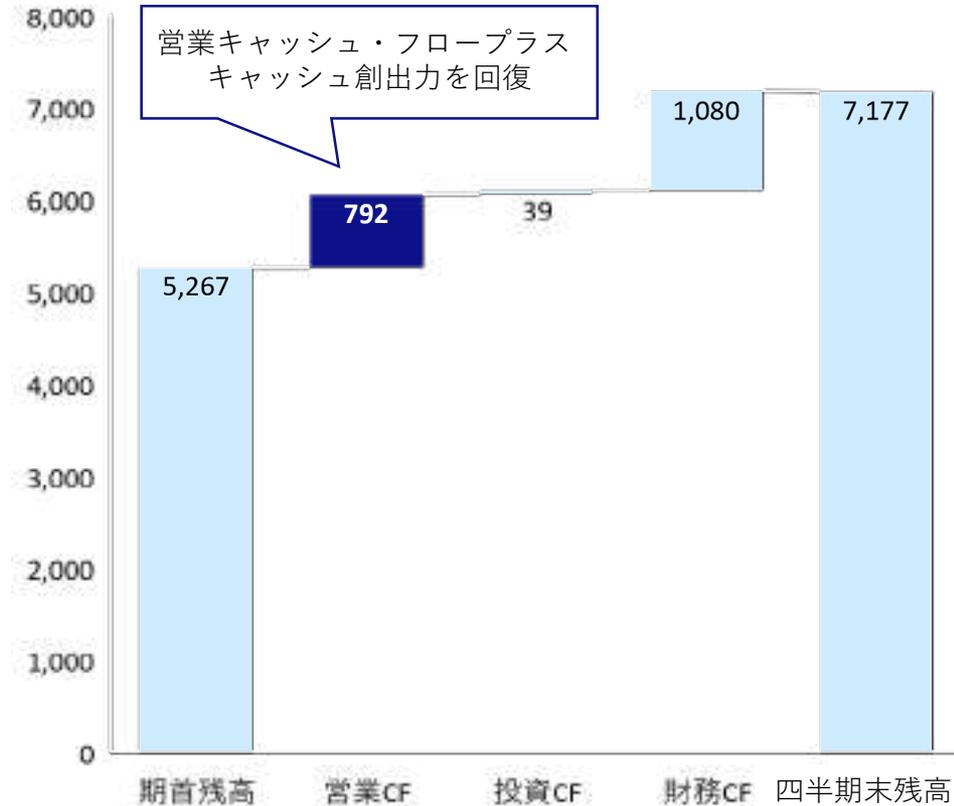
※上期に38.5億円の資金調達を実施

## キャッシュ・フロー 第1四半期



## キャッシュ・フロー 第2四半期

(アトム連結/単位:百万円)

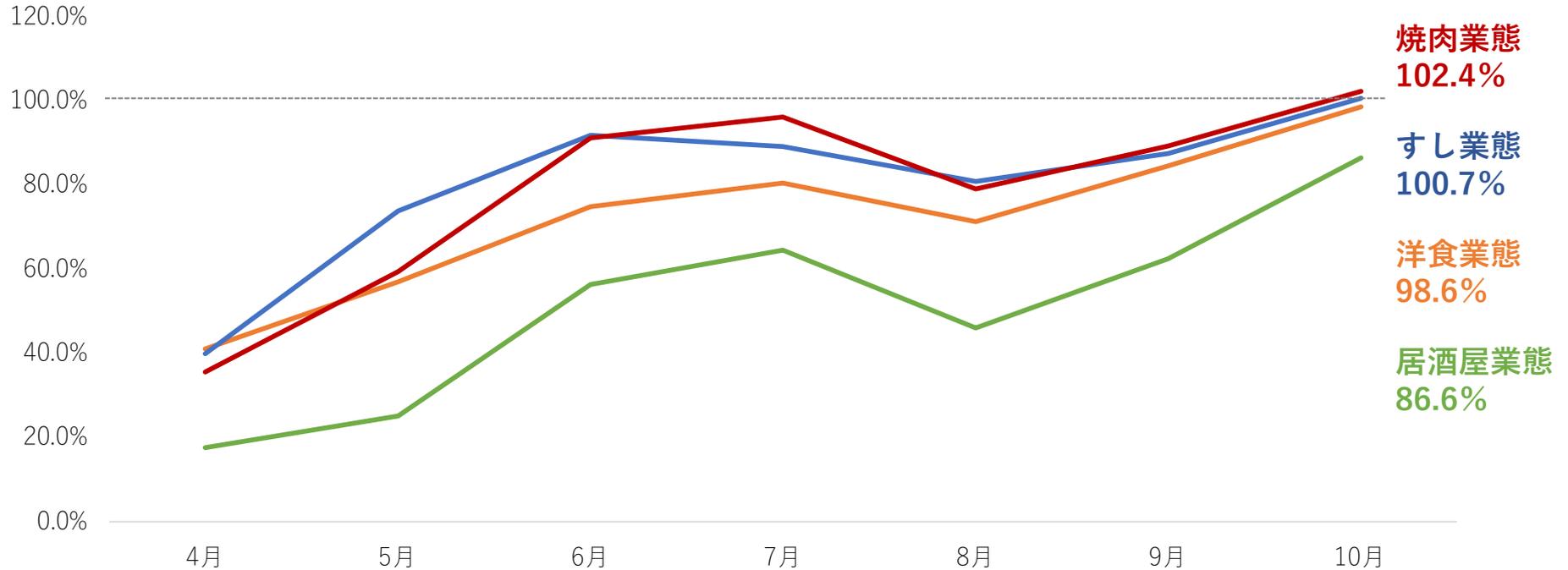


# 売上高の状況

8月は、新型コロナウイルス拡大の第2波と想定される影響で一時的に減少したものの、前年比は一貫して回復傾向。  
直近10月の既存店売上高前年比は、100%に近い水準まで回復

## 業態別既存店売上高前年比の推移

10月実績



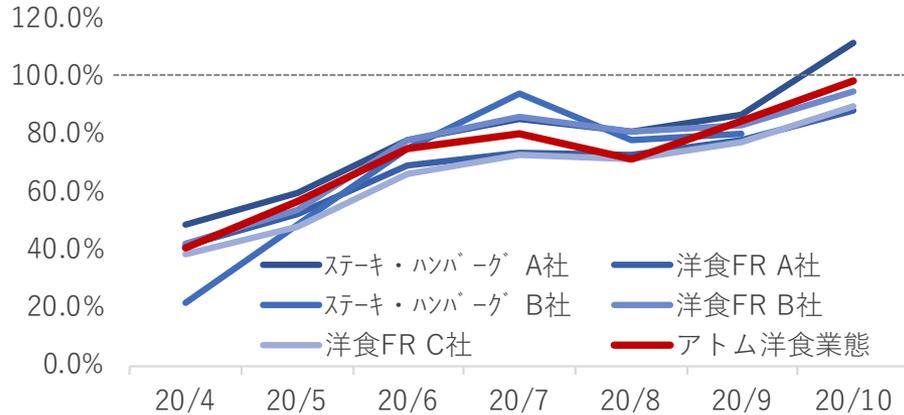
- 焼肉業態 : 味のがんこ炎・がんこ亭・カルビ大将
- すし業態 : にぎりの徳兵衛・海鮮アトム 他
- 洋食業態 : ステーキ宮 他
- 居酒屋業態 : 寧々家・いろはにほへと・暖や 他

# 売上高の状況

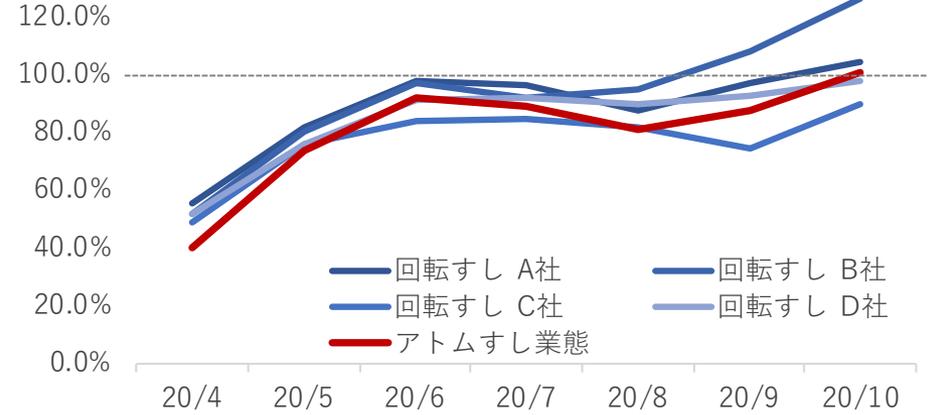
どの業態においても、競合に対して概ね平均程度の既存店売上高前年比の水準を保っている。

損益分岐点の引き下げが実現できている当社は、外食市場が十分に回復しない場合でも、競争力を保持することが可能

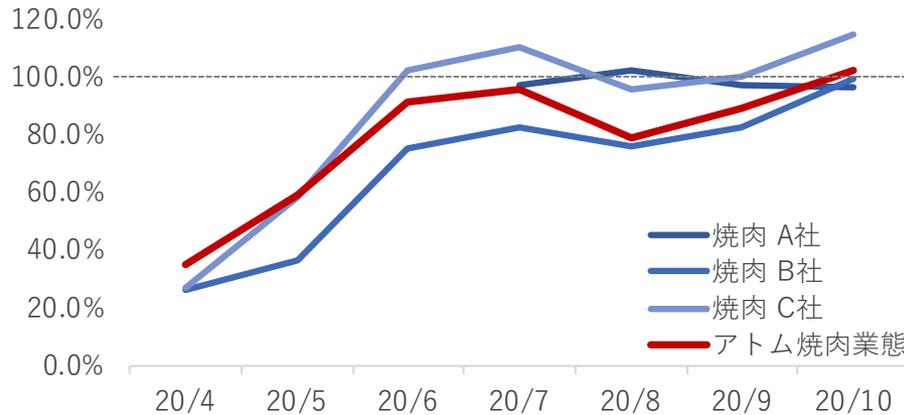
## 洋食業態



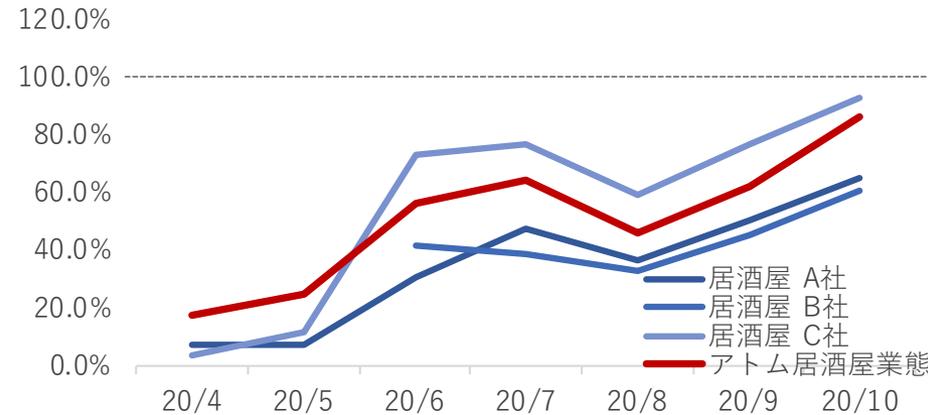
## すし業態



## 焼肉業態



## 居酒屋業態



# 利益の状況

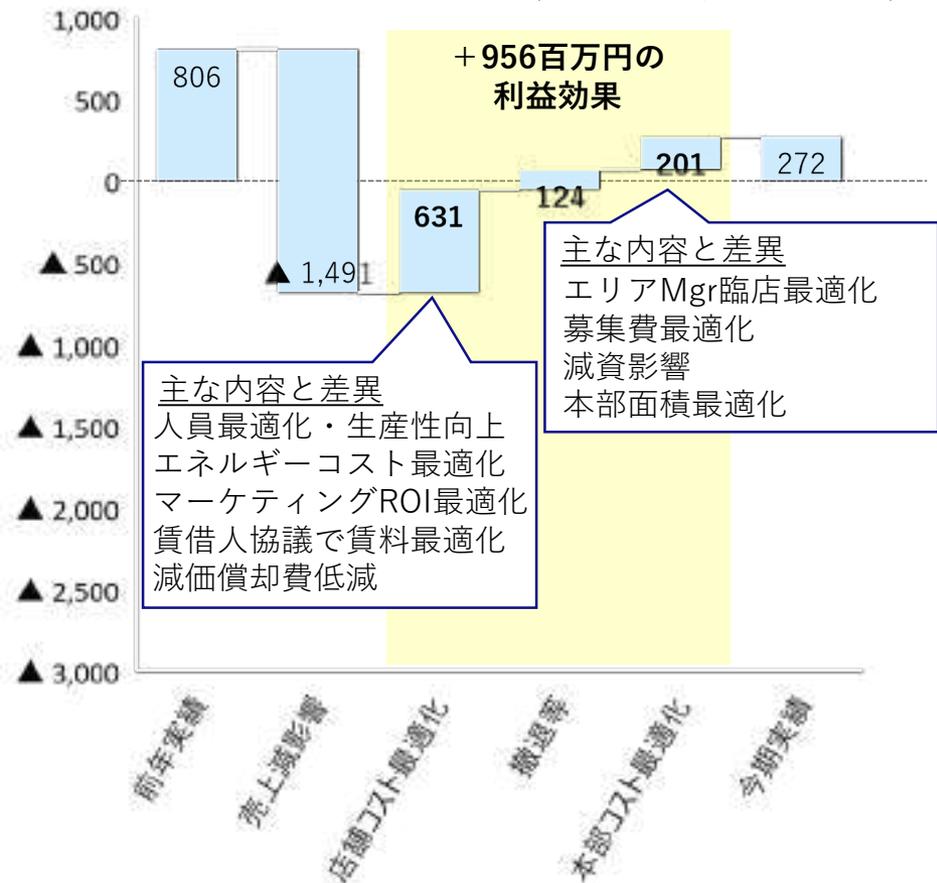
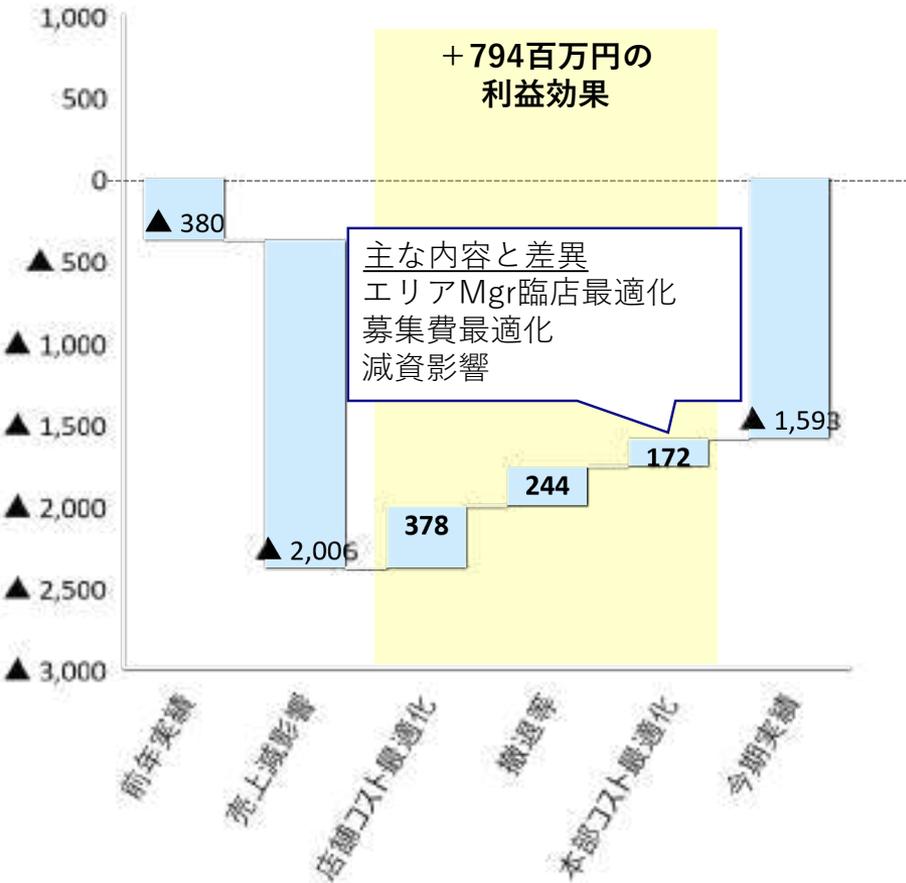
店舗・本部のコスト最適化効果は、第2四半期においてより強く現れた。

コスト最適化活動を継続して推進するとともに、マーケット変化に合わせた売上施策を投下し、確実な利益確保を継続する

## 営業利益の要素別要因 (第1四半期)

## 営業利益の要素別要因 (第2四半期)

(アトム連結/単位:百万円)



# 2021年3月期の見通し

2020年5月25日の緊急事態宣言解除後の経済活動の再開により、下期売上高の回復を見込んでいる。

厳しい結果ではあるものの、売上増、及びコスト最適化施策の推進により、2021年3月期は黒字化を見込む

(アトム連結/単位：百万円)

	2020年3月期実績		2021年3月期見通し			
	実績	構成比	見通し	構成比	前期比	構成比 前年差
売上高	49,689	100.0%	38,262	100.0%	77.0%	
売上原価	16,669	33.5%	13,100	34.2%	78.6%	+0.7%
売上総利益	33,020	66.5%	25,162	65.8%	76.2%	▲0.7%
販売費および一般管理費	31,918	64.2%	24,765	64.7%	77.6%	+0.5%
営業利益	1,102	2.2%	396	1.0%	36.0%	▲1.2%
経常利益	1,183	2.4%	453	1.2%	38.3%	▲1.2%
税引前純利益	▲2,591	▲5.2%	205	0.5%	-	+5.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲2,215	▲4.5%	219	0.6%	-	+5.0%
EPS (1株利益)	▲12.41円		0.82円			

# 安心・安全への取り組み

ウィズコロナの店舗づくりとして、お客様及び従業員の安心・安全を考慮した感染症対策を実施。  
ステーキ宮では、サラダバーの飛沫防止ガードを設置し、安心してお食事を楽しめる環境整備を実施

## 店舗での感染防止の取り組み



## ステーキ宮でサラダバーに飛沫防止ガード設置



11月に  
124店舗の設置を完了

# 売上確保への取り組み

売上施策として、農林水産省の「#元気いただきますプロジェクト」へ参画。

すし業態を皮切りに、コロナ禍において行き先を失っている国産食材を活用したフェアを全5回実施予定




**国産生本まぐらフェア**  
期間限定 10月29日日本 - 11月23日東京

売切  
御免

生本まぐら赤身 380円(税別)  
生本まぐら甲どろ 380円(税別)

優雅 生本まぐら 五目盛り 980円(税別)

生本まぐら 大どろ 680円(税別)

生本まぐら 厚切 480円(税別)

生本まぐら どのたく巻物 480円(税別)

生本まぐら 三貫盛り 480円(税別)

株式会社アトム



本格焼肉 カルビ火鍋

**黒毛和牛弁当**

お肉大盛り+300円(税別)

黒毛和牛 焼肉弁当 1,480円(税別)

期間限定 11月

黒毛和牛 ずき焼き風弁当 1,480円(税別)

期間限定 12月

株式会社アトム

# Appendix

# 出退店の状況



	2019年3月期 期末店舗数	増減	2020年3月期 期末店舗数	新店 増加	閉店 減少	増減	店舗 改装	2020年9月末 店舗数
洋食業態	150	-17	133	+1	-8	-7		126
すし業態	51	-1	50		-3	-3		47
焼肉業態	65		65		-3	-3		62
和食その他	14	-1	13		-2	-2		11
レストラン	280	-19	261	+1	-16	-15	0	246
居酒屋	148	-48	100		-17	-17		83
カラオケ	32	-1	31		-3	-3		28
直営店計	460	-68	392	+1	-36	-35	0	357
FC店	15	-2	13		-2	-2		11
全店計	475	-70	405	+1	-38	-37	0	368

本資料に掲載しております情報は、発表時点において把握できる情報から得られた当社の経営者の判断に基づくものであり、リスクや不確定要素を含んでおります。

今後の業績は、市場における変化や経済動向の変動など、さまざまな重要な要素により、当該情報とは大きく異なる可能性がございますことを予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

IRに関するお問合せ  
株式会社アトム 経営企画室  
**TEL: 052-784-8400**  
**E-mail: [atom-ir@atom-boy.com](mailto:atom-ir@atom-boy.com)**  
**<http://www.atom-corp.co.jp/>**